

1. 公募職名・人員

准教授又は助教 あわせて若干名

(※教授としての採用を考慮する場合があります。)

2. 採用時期

原則として2020年4月1日

3. 任期

任期は5年間

採用後の業績等により、再任前の任期と合わせて10年以内の任期で再任を行う場合があります。また、優れた業績を出された場合は、昇任又は任期のない職への任用を行う場合があります。

4. 勤務条件等

情報・システム研究機構職員就業規則等が適用されます。

給与については、原則として、情報・システム研究機構職員給与規程によります。ただし、機構における今後の検討状況により、年俸制給与等を適用することがあります。

5. NIIの特徴と期待される研究者

国立情報学研究所(NII)の使命は、我が国唯一の情報学の学術総合研究所として、情報学という学術分野において長期的な視点に立つ基礎研究ならびに社会課題の解決を目指した実践的な研究を推進することにあります。同時に、大学共同利用機関として学術コミュニティ全体の研究・教育活動に必須である学術情報基盤、即ち、大学や研究所を結ぶネットワーク(SINET5)の運用、学術コンテンツならびにサービスプラットフォームの提供等の事業を展開・発展させること、そして、これらの活動を通して人材育成と社会・国際貢献に努めることも重要な使命です。

以上を踏まえて、我が国における情報学分野の未来を自身が開拓するという気概を持ち、国際的な学術コミュニティ等で戦える成果の創出、あるいは、社会に貢献できる成果を具現化できる研究者を求めます。

なお、NIIは、豊富な研究時間を提供するなど、研究に集中出来る環境を整えることにも努めています。

6. 研究開発分野

希望研究部門（研究開発分野）として、以下の中でもっとも近いものを選んで履歴書に記入して下さい。（必ずしもトピックを限定するものではありません。）

（1）情報学プリンシプル研究分野

アルゴリズム、人工知能、機械学習、ディープラーニング、ビッグデータ解析、データマイニング、数理モデリング、数値解析、計算科学、Web 情報学、プログラム理論、数理論理学、ロボティクス、量子コンピュータ、量子通信、量子情報技術、あるいはこれらの境界領域等に関する新しい原理・理論や、新たな応用への可能性を創出する先端研究

（2）アーキテクチャ科学研究分野

システムソフトウェア、情報セキュリティ、プログラミング言語、ハードウェアアーキテクチャ、分散・並列・クラウドコンピューティング、ソフトウェア工学、ポスト・インターネット、ディペンダブルシステム、高性能計算、性能解析、Internet of Things (IoT)等に関する研究開発

（3）コンテンツ科学研究分野

自然言語処理、パターン認識、コンピュータビジョン、画像処理、音響情報処理、コンピュータグラフィックス、ヒューマン・コンピュータ・インタラクション、データ工学、Web マイニング、ソーシャルメディア、コミュニティ解析、データ可視化、バイオメトリクス、機械学習・ディープラーニング応用等の展開にわたる研究開発

（4）情報社会相関研究分野

プライバシー情報保護活用、データ・ガバナンス、情報検索・情報アクセス技術、次世代インスティテューショナル・リサーチ基盤、オープンサイエンス基盤、データ・プラットフォーム政策、知的財産管理政策・技術、データ活用人材育成、デジタル・ヒューマニティーズ、ITヘルスケア、データ信頼性評価、シェアリングエコノミー、デジタル・エデュケーション等に関する研究開発

7. 資質・経験等

各分野において、独創的かつ革新的な研究や新しいコンセプトによる情報システムの研究開発を遂行するのに十分な資質と意欲を有する者

8. 応募資格

原則として博士の学位取得又は取得見込みの者（人文・社会科学系の研究者にあっては、これに準ずる者を含みます。）

9. 応募書類

(1) 履歴書（別紙様式1）

希望研究部門（研究開発分野）、職種（准教授又は助教）を記入してください。

(2) 研究・開発業績（別紙様式2）

論文、著書等を公表年の新しいものから順に記載し、主要業績3編について、別刷（コピー可）各3部を添付してください。

(3) 学会における活動状況（別紙様式3）

(4) 職域における活動状況（別紙様式4）

(5) 社会における活動状況（別紙様式5）

(6) 推薦書／照会先

推薦書が有る場合、同封してください。推薦書がない場合、応募者の業績について照会できる方の氏名、連絡先を記入してください。

(7) 就任後の抱負

任意の様式（2,000字程度）

※主要業績3編の別刷りを除き、書類はすべて片面印刷としてください。また、ホチキス留めはせず、クリップ等を使用してください。

10. 応募期限

2019年6月28日（金）【必着】

11. 選考方法

書類審査及び面接

書類審査合格者を対象に面接を行います。

面接は、7月中旬から8月中旬の国立情報学研究所が指定した日時に行います。

面接日時の変更には応じられません。

なお、面接に要する旅費、宿泊費等は応募者の負担とします。

12. 採否（内定）通知

2019年9月末日頃までに本人あてに採否（内定）を通知します。

13. 問合せ先

(1) 応募書類、身分等について

情報・システム研究機構国立情報学研究所総務部総務課人事チーム

E-mail : koubo2019@nii.ac.jp

(2) 研究内容について

情報・システム研究機構国立情報学研究所

情報社会相関研究会・教授 越前功

E-mail: koubo2019@nii.ac.jp

14. 応募書類の送付先

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

「情報・システム研究機構国立情報学研究所長」宛

(※ 必ず配達証明相当がある方法で送付してください。電子メールや持参では受付していません。)

15. その他

(1) 封筒に「応募書類在中(研究教育職員)」と朱記し、「情報・システム研究機構国立情報学研究所長」宛の書留郵便・宅配便等、配達証明相当がある方法で送付してください。(他の名義宛で送付しないでください。)

(2) 応募書類は原則として返却いたしません。

(3) 個人情報の取扱いについて

本公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、職員として採用される方の情報を除き、全ての個人情報は責任をもって破棄します。

職員として採用される方については、人事、労務、給与関係処理等採用手続き及び研究・教育等、所内の各種手続きに使用させていただきます。

(4) 国立情報学研究所では、男女共同参画への取り組みとして、女性研究者の積極的登用を行っています。本公募においても、業績(研究業績、教育業績、社会貢献等)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。また、選考の際は、産後休暇、育児休業および介護休業の取得期間を考慮いたします。

(5) 国立情報学研究所では、国内外の大学等との人事交流を促進するため、クロスアポイントメントの考え方に基づいた雇用も考慮いたします。

※ 本件については、国立情報学研究所ホームページ(<http://www.nii.ac.jp/about/recruit/>)に掲載されています。